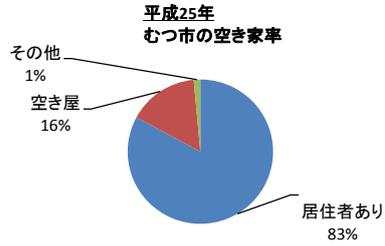
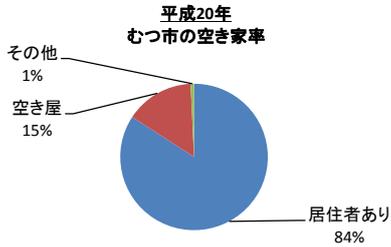


第 7 章 住 宅

1 居住世帯の有無による建物数

住宅の種類	総 数	居住世帯あり			居住世帯なし			
		計	同居世帯なし	同居世帯あり	計	一時現在者のみ	二次的住宅	
							総 数	二次的住宅
平成25年	28,560	23,720	23,660	60	4,840	90	4,650	170
平成20年	(28,320)	(23,890)	(23,690)	(200)	(4,430)	(100)	(4,300)	(20)

注) 空き家率とは「総住宅数に占める二次的住宅を除いた『空き家』総数」を指します。



2 住宅の種類と住宅所有の関係

住宅の種類・住宅の所有の関係	住宅数又は住宅以外で人が居住する建物数	世帯総数				
		総 数	主世帯			同居世帯又は
			計	1人世帯	2人以上の世帯	
住宅総数	23,720	23,780	23,720	6,950	16,770	60
(住宅の種類)						
専用住宅	22,890	22,940	22,890	6,710	16,170	60
店舗その他の併用住宅	840	840	840	240	600	-
(住宅の所有の関係)						
持ち家	17,200	17,250	17,200	3,720	13,480	40
借家	6,210	6,220	6,210	3,100	3,110	10
住宅以外で人が居住する建物数	60	70	-	-	-	70

3 住宅の耐震診断の有無

住宅の耐震診断の有無	総数	耐震改修工事をした				
		計	壁の新設・補強	筋かいの設置	基礎の補強	金具による補強
持ち家総数	17,200	280	110	40	90	70
	(16,670)	(450)	(210)	(170)	(180)	(230)
耐震診断をしたことがある	530	100	40	40	80	20
	(520)	(70)	(30)	(50)	(50)	(40)
耐震性が確保されていた	490	70	40	40	60	20
	(520)	(70)	(30)	(50)	(50)	(40)
耐震性が確保されていなかった	40	30	-	-	20	-
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
耐震診断をしたことがない	16,670	180	80	-	10	50
	(16,150)	(380)	(180)	(110)	(120)	(190)

注1) 複数回答であるため、内訳の合計と必ずしも一致しない
 注2) 上段は平成25年調査、()内は平成20年調査による数値

4 省エネルギー設備の有無

省エネルギー設備の種類	住宅総数	省エネルギー設備等の種類					
		太陽熱を利用した温水機器等		太陽光を利用した発電機器		二重サッシ又は複層ガラス	
		あり	なし	あり	なし	すべての窓にあり	一部の窓にあり
住宅数	23,720	340	23,080	150	23,260	9,800	6,760
	(23,890)	(240)	(23,650)	(150)	(23,840)	(9,800)	(7,070)

注) 上段は平成25年調査、()内は平成20年調査による数値

第 7 章 住 宅

各年 10月1日現在

空き家			建築中	住宅以外で人が居住する建物数
賃貸用の住宅	売却用の住宅	その他の住宅		
1,680	90	2,700	100	60
(1,830)	(80)	(2,370)	(20)	(70)

(簡易表-1)

(簡易表-2)

平成20年住宅・土地統計調査 (人)

建物総数	居住者あり	空き屋	その他
28,320	23,890	4,280	210
100%	84%	15%	1%

平成25年住宅・土地統計調査 (人)

建物総数	居住者あり	空き屋	その他
28,560	23,720	4,480	420
100%	83%	16%	1%

住宅以外の建物に居住する世帯		世帯人員						
		総 数	主世帯			同居世帯又は住宅以外の建物に居住する世帯		
普通世帯	準世帯		計	1人世帯	2人以上の世帯	計	普通世帯	準世帯
40	10	57,800	57,630	6,950	50,670	170	160	10
40	10	55,990	55,820	6,710	49,110	170	160	10
-	-	1,810	1,810	240	1,570	-	-	-
40	-	44,460	44,300	3,720	40,580	160	160	-
-	10	12,680	12,660	3,100	9,570	10	-	10
30	40	760	-	-	-	760	90	670

その他	耐震改修工事を していない	
	80	16,930
(120)	(16,220)	
20	430	
(30)	(440)	
10	410	
(30)	(440)	
10	20	
(-)	(-)	
50	16,500	
(90)	(15,570)	

の窓

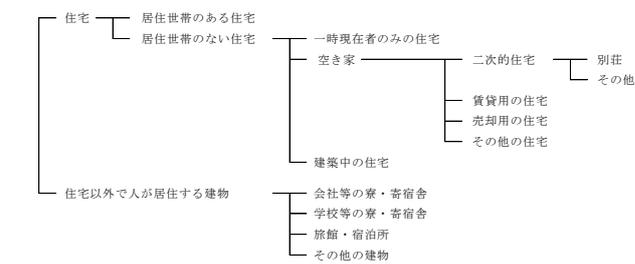
なし

6,850

(6,840)

用語解説

【住宅の区分】



空き家

- 二次的住宅
 - 別荘 …… 週末や休暇時に避暑・避寒・保養などの目的で使用される住宅で、ふだんは人が住んでいない住宅
 - その他 …… ふだん住んでいる住宅とは別に、残業で遅くなった時に寝泊まりするなど、たまに寝泊まりしている人がいる住宅
- 賃貸用の住宅
 - 新築・中古を問わず、賃貸のために空き家になっている住宅
- 売却用の住宅
 - 新築・中古を問わず、売却のために空き家になっている住宅
- その他の住宅
 - 上記以外の人が住んでいない住宅で、たとえば、転勤や入院のため居住世帯が長期にわたって不在の住宅や立て替えのために取り壊すことになっている住宅

居住している

普段住んでいるという意味であり、調査日現在当該住居にすでに3ヶ月以上にわたって住んでいるか、あるいは調査日の前後を通じて3ヶ月以上にわたって住むことになっている場合をいう。

【住宅の種類】

専用住宅 …… 居住の目的だけに建てられた住宅で、店舗、作業場、事務所など業務に使用する目的で設備された部分がない住宅

店舗その他の併用住宅

…… 商店、飲食店、理髪店、医院などの業務に使用するために設備された部分と居住の用に供せられる部分とが結合して住宅や農業、林業、狩猟業、漁業、水産養殖業の業務に使用するために設備された土間、作業場、納屋などの部分と居住のように供せられる部分とが結合している住宅

総務省 「平成25年住宅・土地統計調査」
平成25年10月1日現在